

# アイリスLetter



2016年4月28日発行  
第1号  
広島女学院中学高等学校

## 保護者の皆様へ

入学の日から3週間余りが過ぎました。4月初めには学校周囲の桜が満開を迎え、続いて薄紅や白のハナミズキが咲きそろい、教室の窓からも目を楽しませてくれます。若葉が4月の日差しに輝いて、新しい季節の到来を強く印象づけてくれます。入学して全く新しい環境での学校生活を始めた新入生や、進級して新しい学年となった生徒達の学校生活も、少しずつペースをつかんで落ち着いてくる頃かと思えます。

さて、この間も学校では実に様々な行事や活動が行われてきました。部活動関係では、恒例の文化部「春の公演」が開催され、音楽部（邦楽部）、中・高演劇部、吹奏楽部、ダンス・ミュージカル部、マンドリン部がそれぞれ充実した発表を披露して、女学院の文化の高さを示してくれました。また、各運動部も地区大会等新年度の大会に向けて活発に活動しています。海外研修では、今回初となるハワイ研修が4月初旬に行われ、27名の高校生が平和をテーマに学びを深めました。また、例年、代表生徒（2名）を派遣している、アメリカ・モントレイ大学院の軍縮をテーマとした高校生国際会議（CIF）でも高校生2名が参加し、充実した研修がなされたとのことでした。

こうした学校での様々な活動を通して感じるのには、生徒の持つ力の大きさです。勿論準備段階では先生方の熱心で細やかな指導、ご家庭での保護者の皆様のご指導と支えがあるわけですが、それらを自分達の内に吸収して取り組む時、生徒達は目を見張るような成長を示してくれます。

広島女学院の学院聖句（聖書）に、「私は植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。」という箇所があります。人は植物が成長するために一生懸命手入れをしますが、それは植物の持つ「命」に期待し、助ける業です。中高生活の真ただ中にある生徒達の若い命の成長のために、学校も保護者の皆さんと力を合わせながらこの1年の教育活動を進めていきたいと思っています。生徒達一人一人の内に神様から託された命の力を信じ、助けが必要な時には共にいて、歩み出そうとする時には不安に感じても手を離して見守ることのできる判断力や知恵を求めながら進みたいと思います。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。

この度、熊本県を中心に大きな地震災害が起きました。被災地の苦しみの中にある皆様の上に、一日も早い復興をお祈り致します。

### 聖書の言葉

「私は植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。

ですから大切なのは植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。」

新約聖書3章6節



(校長)

## イースター礼拝とイースター

「イースター(復活祭)」は、クリスマスとならぶキリスト教の大切な記念日です。私たちの救いのために、自分を犠牲にして十字架で死なれたイエス・キリストが“復活”したことをお祝いします。太陰暦で定められたため、毎年日程が動きますが、今年のイースターは、3月27日(日)でした。女学院では毎年1学期の始業礼拝とともにイースター礼拝を捧げます。今年は、原爆6年後に女学院中学校に入学した大先輩、日本キリスト教団牧師の小田部三恵子先生より次のようなメッセージをいただきました。

<中学>

「皆さんは何を学ぶためにこの学校に入学してこられましたか? ルソーは、『人間は二度生まれる。一度目は存在するために、二度目は生きるために』と言っています。中学から高校時代は『人間として生きる』ための二度目の誕生の時です。土にまかれた種が、土の中でミミズや微生物など自分とは異なる異物と出会うことで芽を出すように、私たち人間も、自分とは違った人との出会いや、いろんな苦悩との出会いを体験することで、生きる力が養われていく。どんな小さな命も失敗する命も、全て大切な命として神様の愛の御手の中にある。希望と喜びにあふれてみんなであっしょに新しいスタートを切りましょう。」

<高校>

「10年前にもこの礼拝に招かれました。しかし、今年は10年前とは違った思いをもっています。数年前に、50年近く連れ添った夫が天へ召されたからです。癌のため次第に弱っていく夫に、『一人になったらどうしよう』という言葉が口をついて出た時、夫は、『何で?一人ではないではないか。神共にいますだよ』とごく当たり前のように言いました。『ああ、そうだ。一人ではないではないか。神共に、夫共に、みんな一緒に、なのだ』と、自分が解放されるのを覚えました。やがて夫の死を迎えた私は、肉体のない夫となお肉を生きる私との新しい歩みを始めることになりました。イースターをお祝いし、新し

く歩み始める皆さんのスタートが、希望に溢れる喜びの時でありますように。」

(宗教教育委員会)

## 生活指導部より

生活指導部では、下記の項目を本年度の重点目標としております。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 身だしなみを整えましょう。  
スカート丈、上着やブラウスのボタン、靴下、校内靴など、「きちんと」感のある着こなしをしましょう。お弁当なども規定のカバンにしっかり収めて通学姿もすっきりしてほしいものです。
2. 遅刻をしないで、リズムある生活をしましょう。  
遅刻しないためには、どのように生活し、時間管理すべきかを考えて下さい。遅刻3回で保護者に警告通知を郵送、5回で生活指導部による本人面接、8回で教頭・生活指導部による、本人・保護者面接となります。校内でも時間を守り授業に遅れないようにしましょう。
3. 校外でのマナーを守りましょう。  
登下校の道、公共交通機関の中で、他者意識をもった思いやりのある態度を身につけましょう。自転車に乗るときは歩行者優先を忘れないでください。迷惑駐車をしないようにお願いします。
4. 気持ちの良い挨拶をしましょう。  
いろいろな場面で自然な挨拶が聞こえる学校にしましょう。来校されたお客様にも気持ちの良い挨拶をしましょう。
5. SNSについて  
便利な機器を賢く使い、自他を危険にさらさないよう情報モラルを身につけましょう。

なお、年度始めに『学校生活の手引』について確認のプリントを配布しました。学校生活のきまり・緊急時の登校について等ご確認下さい。

なにより安全な登下校、学校生活を送れるよう願っております。

(生活指導部)

## マウントユニオン大学研修

3月25日から4月5日の日程で、中学3年生3名と高校1年生7名は、アメリカにあるマウントユニオン大学とシカゴを訪れました。今年はイースター休暇と重なったので最初にシカゴに滞在し、アメリカで2番目に高いビルであるウィリス・タワー（442m）やフィールドミュージアム、シカゴ美術館などを訪問しました。シカゴ美術館では運のいいことにゴッホの特別展示を見ることができました。また、シカゴピザや巨大ハンバーガーにも挑戦！みんなその大きさに圧倒されながら、美味しい名物料理を楽しみました。

3月28日からは、オハイオ州・アライアンスにあるマウントユニオン大学で研修を行いました。マウントユニオン大学での研修は今回で7回目を迎えます。女学院とマウントユニオン大学の関係は、1952年に初めて女学院の卒業生がマウントユニオン大学に入学して以来60年以上にも渡り、年々その関係を深めてきました。

今年も生徒たちは、平和学やアメリカ文化の授業に参加しました。平和学の授業では、私たちみんなが『Peace Maker（平和を創る人）』になる力を持っていることを、アメリカ文化の授業では、日本とアメリカの社会の違いについて学びました。

また生徒たちは、地元の学校を訪問し、一緒に折り紙をして日本の文化を紹介したり、Food Pantry という団体にボランティア活動をしました。Food Pantry とは、包装の傷みなどで品質に問題がないにもかかわらず、市場で流通できなくなった食品などを、企業から寄附を受け、生活困窮者に無料で提供するボランティア団体です。アライアンスの人口の3分の1にあたる8000人という大勢の人たちがここを利用しており、その生活の様子を生徒たちは目の当たりにしました。



ホストファミリーやマウントユニオン大学の関係者のみなさんが温かく広い心で生徒たちを迎えてくださり、短い期間でしたが忘れられない研修となりました。

（グローバル教育推進部）

## カンボジア研修

現高2の生徒10名と引率教員2名で、3月26日から3月31日の6日間、カンボジア研修に行き参りました。研修中は多くのカンボジアの人々と出会い、絆を深めることができました。訪問した高校においては、文化や平和をテーマにプレゼンテーションとディスカッションを行いました。使用言語は英語ということもあり、自分の思いを伝えるには苦労もありましたが、それゆえに伝わった時の喜びはひとしおでした。育った国が違う者同士でも「平和」を希求する思いは共通だと実感しました。また、カンボジアの学生たちの向上心にも生徒たちは刺激を多く受けたようでした。その後トゥールスレン博物館とキリングフィールドを視察しました。この場で多くの人が虐殺されたのだという事実を肌で感じ、「命を無慈悲に奪うこと」の悲惨さや愚かさ、許し難さを改めて痛感しました。その他、自立支援施設やごみ山も視察し、急成長するカンボジアの抱える課題とそれに取り組む人々の存在も知りました。何が「幸福」で何が「平和」であるのか。自らの価値観を大きく揺さぶられ、より深くそれらについて思いをめぐらせることのできる研修となりました。



（グローバル教育推進部）

## 韓国研修

3月28日～31日の4日間、現地の学生と様々な形で交流を持ちました。平和や核をテーマにしたディスカッションなど真剣に語る場面もあれば、互いの文化や趣味などの話で盛り上がることもありました。これからは事後学習として有意義な取り組みを持ちたいと考えています。



(グローバル教育推進部)

## 高校音楽部第32回演奏会

春の公演トップバッターとして、3月27日(日)にゲーンホールに於いて『第32回高校音楽部演奏会』を行いました。第1ステージは、なかにしあかね作曲、星野富弘作詞 女声3部合唱「今日もひとつ」。第2ステージは、部員が選んだポップスのステージ「明日への扉」「春よ、来い」「麦の唄」他。第3ステージは、初の試みとして高校邦楽部との共演を行いました。お琴の音色と歌声がホールいっぱいに広がり、充実したステージになりました。第4ステージは、讚美歌75番「ものみなこぞりて」、H. ヨルゲンセン作曲「オザンナ」、P. アンドルカ作曲「主をたたえよ」他。どのステージも音楽部員らしい透明感のある声で歌いました。少人数の編成ではありましたが、中学生8人(現高1)や高校邦楽部のみなさんの力を得ることで、1年間の集大成にふさわしい演奏会になりました。今年度も、気持ちを新たに多くの音楽に触れていきたいと思っています。

演奏会を行うにあたってアナウンスや照明、受付などで各クラブ等、生徒たちの協力を頂いたことに心から感謝します。

(高校音楽部顧問)

## ダンス・ミュージカル部 春の公演

4月14日(木)放課後、ゲーンホールにて春の公演が行われました。例年、高2だけで行う公演ですが、今回は高3の2名もステージに立ったほか、照明や音響も高3のサポートがありました。また、入部したばかりの高1も手伝ってくれました。毎週のコーチの指導、そして春休みほぼ毎日の練習の甲斐あって、よりレベルアップしたパフォーマンスを約40分間にわたって披露することができました。衣装も曲の雰囲気に合わせて、既製品に手を加えてオリジナリティを出すなどの工夫がされており、見ごたえのあるものでした。平日にもかかわらず、たくさんの方にご来場いただきまして、ありがとうございます。

(ダンス・ミュージカル部顧問)

## 中学演劇部 春の公演「未来予想図」

中学演劇部は、4月16日(土)ゲーンホールにて、春の公演「未来予想図」(萩原詩穂 作)を上演しました。

この春の公演は、中3が最上級生となり初めての公演です。新しい体制のもと、去年の冬から台本を決めたり、練習計画を立てたり衣装を調達したりと、今まで先輩に頼っていたことを自分たちでしなければならないというプレッシャーを感じながら、準備をすすめてきました。もちろん、うまくいかないこともたくさんありましたが、試行錯誤しながら中2と協力して進めてきました。今回の台本では、スマホで動画を再生するシーンがあったりと、舞台の使い方や演出で工夫しなければならなかったのですが、先輩の力を借りながら何とか仕上げることができました。本番では、たくさんのお客様に来ていただき部員たちはいつも以上の力を発揮することができました。もちろん課題はたくさんありますが、公演後にお客様からいただいたお褒めの言葉やご指摘を糧にして、次の文化祭公演にむけ、これからも練習に励んでまいります。

(中学演劇部顧問)

## 保健室だより（1）

定期健康診断を受けましょう。

～運動器検診保健調査表の記入をお願いします～

6月2日の第2次スクリーニング(耳鼻科・眼科・歯科検診)まで、健康診断が続いています。

特に今年から保護者の方に、運動器検診保健調査票を記入していただいています。

この検査は、「成長発達の過程にある児童生徒等の脊柱・胸郭・四肢・骨・関節の疾病及び異常を早期に発見することにより、心身の成長・発達と生涯にわたる健康づくりにむすびつける。」という目的で保護者の方の御協力を得ながら、実施しています。検査は、「家庭における観察の結果、学校に提出される保健調査表の整形外科のチェックがある項目を保健室で整理し、その情報を、健康診断の際に学校医に提供します。学校医は、側わん症などの検査や視診を行い、学業を行うのに支障があるような疾病・異常などが疑われる場合には、医療機関で検査を受けるよう勧め、専門医の判断を待つ。」ということになっています。

特に、荷物の負担が一方の肩にかかるということは、良くないようです。登下校時にも工夫して、一方の肩にのみ負担がかかるような鞆の持ち方をしないことや、鞆の中の荷物の量を減らして登校することも予防には必要と考えられます。

新しい環境で何かと疲れやすい新学期ですが、疲れたら早めに寝る、朝食は必ずとってくる、という何気ない小さな習慣が、いざとなったら、大きな力を発揮します。

(保健室)

## 心の健康（1）

「疲れた…」という言葉をよく聞くこの頃です。中1生から高3生、保護者も先生も新学期という新しい環境に神経を使いながら生活してきて、1カ月が経ちます。ストレスの多い日々だったのではないのでしょうか。

生きてるとストレスは付き物です。ただ、ほどよいストレスは生活の励みになります。強過ぎるストレスは心身の症状となりやすいのです。例えば、怒りっぽくなったり、落ち込んだりしがちです。肩こりなどの体調不調にもなります。

緊張の後にはリラックスを、努力の後には休息を上手に取り入れて、5月の新緑の美しさを心に映してみましょ。

(カウンセラー)



## 中学校部活動

### 保護者対象説明会のお知らせ

今年度も中学校部活動で、運動部・毎日活動する部を中心として、各部部員の保護者を対象に、活動内容等に関する説明会を開催します。時間・場所等の詳細については、後日各部顧問から生徒を通して連絡があります（「未定」の部も同様です）。保護者の皆様はぜひご出席ください。

#### バレーボール部

6月4日（土）午後  
体育館2階と中学校3-1教室

#### バスケットボール部

会場は食堂です（日程は未定）。  
（6月中に行いますが、大会結果により日程を決定します）

#### 卓球部

6月18日（土）14:00～15:00  
中学校2-2教室

#### 新体操部

7月の合宿時に行います。

#### ソフトテニス部

6月18日（土）14:00～15:00  
中学校1-4教室

#### 剣道部

5月21日（土）12:50予定  
（PTA総会終了10分後から行います）  
会場は体育館1階剣道場です。

#### ソフトボール部

5月21日（土）  
学級懇談会終了後、中学校3-4教室

## マンドリン部

6月4日(土) 14:00~15:00  
中学校2階講義室  
※高校生保護者の方も対象とします。

## 吹奏楽部

6月11日(土) 14:00~16:00  
中学校2階講義室  
※高校生保護者の方も対象とします。  
また説明会后、ホールに移動してミニコンサートを行います。

## 演劇部

6月24日(金) 16:00~17:00  
中学校1-1教室  
(中学生徒会顧問)

## 生徒の活躍

《高校》

### ◇バスケットボール部

\* 中国高校選手権 広島地区予選

1回戦 女学院 79-51 熊野

2回戦 女学院 39-58 国泰寺

\* 県総体 広島地区予選

1回戦 女学院 52-80 国際学院

### ◇個人の活躍

\* 第25回グレンツェンピアノコンクール

中国・四国地区大会

K・A(1-C) 優秀賞

\* 第25回グレンツェンピアノコンクール

中国・四国地区大会

O・S(2-E) 準優秀賞

### ◇学校医

《内科》

松尾信孝先生に代わり、奥道和子先生に  
担当していただくことになりました。

## 今月の聖句

さて、陸に上がってみると、炭火が起こしてあった。その上に魚が乗せてあり、パンもあった。……イエスは、「さあ来て、朝の食事をしなさい」と言われた。

ヨハネによる福音書 21章9節・12節

礼拝は「心のごはん」の時間です。聖書の言葉は主食、お話はおかずです。朝ごはんをしっかりと食べて、元気に1日を過ごし、体が成長していくように、女学院の朝の礼拝では、みんなでしっかり心の朝ごはんを食べて、今日の心の元気をもらい、体と共に心も豊かに育てていただく。中高6年間の毎朝の礼拝は5分~15分でも、1年間で200回以上、6年間で1200回以上もあります。その心のごはんから得た栄養は、その日だけでなく、卒業後の人生をどんな時にも乗り切っていけるパワーになる。それが、女学院が皆さんにぜひ受け取ってもらいたいと思っている一生の宝物なのです。

(4月9日 中学ホール礼拝より)

(聖書科 T. M)

## 教職員の動向

◇今年度の新任の先生は次の方々です。

《教員》

古川 由希子 (数学)

フィッシャー ジョナサン (英語)

《講師》

佐藤 紫帆 (地公)

大川 正典 (理科)

木村 崇志 (理科)

浦川 律子 (英語)

福本 友美 (英語)

原田 恵子 (情報)



## 5月行事予定表

1	日	
2	月	振替休日(4月9日(土))
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	7限 (中) 行進練習
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	7限 (高) 行進練習
11	水	
12	木	尿検査 高2内科検診(5~7限呼び出し)
13	金	40分授業 6限まで 体育大会準備
14	土	体育大会(雨天の場合は休日)
15	日	体育大会予備日
16	月	振替休日(体育大会) 体育大会中止の場合は月曜授業
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	参観日 PTA総会 (午後)学級懇談会
22	日	
23	月	中1内科検診(5,6限呼び出し)
24	火	中間テスト(高1・2・3) 1限8:55~ 高1各種テスト
25	水	(中1・2・3) 1限8:55~ 15分休憩
26	木	1限8:55~ 15分休憩
27	金	1限8:55~ 15分休憩 中1各種テスト
28	土	
29	日	高3駿台全国模試(希望者)
30	月	
31	火	

